

敷地でまなび、世界をつなぐ 「しきじ土曜倶楽部」 支援プロジェクト

教育学部 英語教育講座 河村 道彦
教職大学院 1年 長井 亮太

「しきじ土曜倶楽部」とは

- ▶ 磐田市豊岡地区の小学校や幼稚園に通う子供たちが 毎週土曜日 磐田市立豊岡東小学校に集まり、教育学部の学生を先生役に英語活動と総合学習に参加する。
- ▶ 地域住民が立ち上げたNPO法人しきじ土曜倶楽部の活動を教育学部英語教育専修の学生グループが支援する。
- ▶ 学生は4年間の子供の成長に立ち会う経験ができるほか、活動の企画や実施を通じて 将来の教員としての資質や動機付けを高めることができる。教員養成という観点からも有益な活動である。

十余年にわたる地域との連携

- ▶ 豊岡地区の有志が平成14年度の学校完全5日制導入に際し「子供たちの受け皿を作りたい」と静岡大学を訪問。教育学部を通じて、英語教育専修の学生数名が支援に名乗りを上げ、その後**10年以上に及ぶ地域との連携**が始まる。
- ▶ 現在では組織化されたグループによる主体的な取り組みとして、**毎年約30名の学生が地域住民と協働**して子供たちの指導にあたっている。

教育を通じた地域貢献

- ▶ 磐田市豊岡地区（旧磐田郡豊岡村）は **地域の次世代を担う子供たちを地域全体で育てる「敷地教育」**の伝統を受け継ぐ地域である。近年、若者の流出と住民の高齢化が急速に進み、**若年者層の定住促進**が大きな課題となっている。
- ▶ 「しきじ土曜倶楽部」は、地域の教育力を高め、**若い子育て世代にとって魅力ある地域を作ろう**という熱意から生まれた活動で、磐田市との合併後も続く地域をあげての取り組みである。昨年度をもって少子化により活動の場としていた豊岡東小学校は廃校となったが、土曜倶楽部の活動自体は順調で、近隣地区からの児童も加わり**参加者が大幅に増加した**。

「しきじ土曜倶楽部」 (磐田市立豊岡東小学校)

- ▶ 毎週土曜日 8:30～11:30 (4月～3月、年間40回程度)
- ▶ 約70名の児童を学年により3組に分け活動する。通常は約30人の学生の中から交替で6人が参加し、2人1組で先生役となり英語活動と総合学習の指導にあたる。学生は予め用意した活動計画をもとに活動、昼食後、スタッフと反省会を行う。

「しきじ会議」

(静岡大学教育学部)

- ▶ 毎週月曜日 12:00～12:40（4月～3月、年間40回程度）
- ▶ 約30人の学生全員が参加する。グループごとに前回の活動を担当した者が活動の内容と子供の様子を報告し、引き継ぎと気づきの共有を図る。この会議の内容をもとに、次回の活動を担当する者は活動計画を作成する。会議の内容は活動報告として文字化されメーリングリストにより共有される。

プロジェクトの活動と経費

- ▶ 学生の企画が企画する英語活動および総合学習活動の支援
 - ▶ 1. 留学生交流
 - ▶ 2. 里山植樹活動
 - ▶ 3. 文具, 参考資料
- ▶ キャンパスフェスタin静岡での活動紹介・展示

しきじ土曜倶楽部



「出張・しきじ土曜倶楽部」 (キャンパスフェスタin静岡)

- ▶ 教育学部企画 11/15 (土)
- ▶ 地域連携を目的とした教育学部の企画に参加し、主な来場者である近隣の小学生を対象とした英語活動と総合学習の「出張授業」を行うとともに、参加する児童の保護者に教育学部の地域連携と参加する学生の姿をみてもらう。

キャンパスフェスタ



通常活動

- ▶ 活動時間を前半と後半に分け、それぞれ「英語」「総合的な学習」を指導
- ▶ 活動内容は学生が目標を立て、一から考える。
- ▶ 毎週月曜日のお昼に「しきじ会議」を開き、子どもたちの様子を共有し、次回の計画を立てる。

時期の行事

- ▶ 7月には七夕会、10月にはハロウィン会、12月にはクリスマス会など、その時期にあったさまざまな行事を計画し、行う。
- ▶ 学生が主体となり計画し、子どもたちに向けて劇をしたり、ゲームをしたりする。また、子どもたちの活動成果発表の場でもある。



山での活動

- ▶ 公民館で行われた行事に参加させていただき、山に入って間伐体験や、木を使った工作をさせていただいた。
- ▶ 子どもたちが汗を流しながらイキイキと活動する様子が見られた。



留学生との交流会

- ▶ 静岡大学の留学生に協力していただき、子どもたちが他国の方と交流する機会を作った。
- ▶ 今年度は中国の留学生4名と、ラオスの留学生1名に協力していただいた。
- ▶ 活動では、中国と日本の漢字の違いや、中国の子どもたちの遊び、ラオス語での挨拶などを行った。



植樹活動

- ▶ 活動している学校の裏にある里山で、植樹活動を行った。
- ▶ 普段里山を管理してくださっている方々のご指導のもと、ハナモモの木を植えた。
- ▶ 子どもたちの中に、「来年、植えた木の生長を見に来たい」と言う子どももおり、これからも継続的に続いていく良い活動になったと思う。



学生にとっての しきじ土曜倶楽部

- ▶ 授業等の座学では決して得ることのできない実践経験を積むことができる貴重な場であり、子どもとともに学生も成長していけるということを実感できる活動である。
- ▶ 子ども一人一人の安全で健やかな成長をも守るという責任を感じることができ、将来教員になることの準備段階としてふさわしい。
- ▶ 活動を通して子どもたちが成長していく中で、学生たちも子どもや地域の方々との交流のなか、指導技術、人間性を磨き、一人の人間として成長できる良い機会となっている。

**平成26年度静岡大学地域連携
応援プロジェクト成果報告会
「本が好きな子、集まれ！
キッズチャレンジ静岡図書館」**

図書館情報課：

松下昭重(電子情報係)

鈴木雅子(課長)

はじめに

**「本が好きな子、集まれ！
キッズチャレンジ静大図書館」
プロジェクトを採択いただき
ありがとうございました**

アウトライン

概要

地域の小学5・6年生を対象に、図書館資料の並び方・探し方等を楽しく知ってもらうイベントを3回開催した。プログラムは次の通り。

- 開会挨拶、集合写真撮影、自己紹介
 - S1 図書館探検
 - S2 お仕事体験
 - S3 謎解きラリー「新聞で探せ」
 - S4 謎解きラリー「宝探し」
 - 認定式
- ※ 全体で2時間～2.5時間



本が好きな子、集まれ！
キッズチャレンジ特大大図書館 H26.8.8(金)

たんてい 探偵ファイル

このファイルにおくさん書きこんで、罰読ハンコを集めよう！

探偵の名前： _____

(グループ 情報屋の名前： _____)



さあ！ミッション（任務）を開始するよ。幸運を祈る！！

水分補給・トイレはOK！だよ。

《スケジュール》

- 1:00 ごあいさつ、
記念集合写真
グループ分け（4グループ）
自己紹介（グループ内で）
- 1:15 ステージ1・2ミッション、
- 2:15 休九々タイム（水分補給・トイレ）
- 2:20 ステージ3ミッション、
- 2:40 ステージ4ミッション、
- 3:00 自由時間（おまけミッションあり）
- 3:15 認定式



《注意事項》

- 図書館は広いから一人でもどこかに行かないでね。
- もしも迷子になってしまったら、近くの図書館員に「キッズ探偵です」と教えてね。（近くに図書館員がいない時は、あわてず4階をめざそう。4階には図書館員がたくさんいるよ。）
- 途中で体調が悪くなったらすぐに近くの図書館員に教えてね。

本が好きな子、集まれ！
キッズチャレンジ特大大図書館 H26.12.24(水)

たんてい 探偵ファイル

このファイルにおくさん書きこんで、罰読ハンコを集めよう！

探偵の名前： _____

(グループ 情報屋の名前： _____)



さあ！ミッション（任務）を開始するよ。健闘を祈る！！

水分補給・トイレはOK！だよ。

《スケジュール》

- 2:00 ごあいさつ、
記念集合写真
グループ分け（4グループ）
自己紹介（グループ内で）
- 2:10 ステージ1・2ミッション、
- 3:00 休九々タイム（水分補給・トイレ）
- 3:10 ステージ3ミッション、
- 3:25 ステージ4ミッション、
- 3:40 ミッション完了！！
- 3:55 認定式



《注意事項》

- 図書館は広いから一人でもどこかに行かないでね。
- もしも迷子になってしまったら、近くの図書館員に「キッズ探偵です」と教えてね。（近くに図書館員がいない時は、あわてず4階をめざそう。4階には図書館員がたくさんいるよ。）
- 途中で体調が悪くなったらすぐに近くの図書館員に教えてね。

体制

- **ワーキンググループ(静岡本館職員5名、浜松分館職員4名)**
- **当日は通常サービスに支障のない範囲で、ほぼ全員体制**
 - ✓バス停等から図書館への道案内等
- **学生スタッフ(募集)**
 - ✓1グループに1名、各ステージをクリアする補助の役割
 - ✓事前打合せで分かりにくい点等をWGメンバーと検討

準備

- **プログラム内容を固める前に、
静岡県立中央図書館子ども図書研究室の
担当の方、久能小学校教頭先生を訪問し、
アドバイスを頂いた。**
- **後援
静岡県教育委員会、浜松市教育委員会**
- **保険**

本が好きな子、集まれ!

キッズチャレンジ 静大図書館

対象：小学5・6年生（20名程度）

日時：8/8（金）午後1時～3時20分

会場：静岡大学附属図書館 参加無料

子ども探偵大募集!
与えられたミッション
を遂行せよ!

子ども探偵には、静大公式キャラクター「しずっぴー」のノートをプレゼント!

ミッションその1 図書館探検

大学図書館ってどんなところ?
100万冊の本の館に潜入せよ!

ミッションその2 お仕事調査

どんな仕事があるんだろう?
大学図書館の秘密を探れ!

ミッションその3 謎ときラリー

謎を解こう!! 手がかりは
調査で得た知識と君の直感だ!

【お申し込み・お問い合わせ先については裏面をご覧ください】

1 参加申込方法について

(1) 次の事項をご記入のうえ、(2)の方法により保護者様よりお申し込みください。

・参加希望者

★氏名（ふりがな） ★学校名・学年 ★性別・生年月日 ★住所・電話番号

・保護者

★氏名（ふりがな）

★参加希望者の続柄

★付き添いの有無（付き添いがある、付き添いされる方が上記保護者様と違う場合は、その方の氏名、続柄を記入ください。）

★連絡先メールアドレス・電話番号

(2) 次のいずれかの方法により、お申し込みください。なお、お電話では申し込みができませんのでご注意ください。

①メール 送信先アドレス lib-info@adb.shizuoka.ac.jp

②FAX FAX番号 054-238-5408

(3) 申し込み期限は、平成26年7月25日（金）17:00必着とします。

2 参加の決定について

募集人数は20名程度です。申し込み期限終了後、本イベントへ参加していただく方へ「キッズ探偵カード」を送付し、その発送をもって参加決定（受付済）のご報告とさせていただきます。

なお、先着順で受付させていただき、定員になり次第、締め切らせていただきます。お申し込みが多数の場合は参加いただけない場合がありますことをご了承ください。

3 イベント当日について

(1) 実施日：平成26年8月8日（金）

集合時間：12時50分

集合場所：静岡大学附属図書館正玄関

イベント時間：13時00分～15時20分

(2) 大学までの交通手段：公共の交通機関をご利用ください。

(3) 当日の持ち物：①キッズ探偵カード ②筆記具 ③学校の生活科等で利用している記入板（持っていればお持ちください） ④水筒（中身は水又はお茶とします。）

4 その他

(1) 本イベント中の様子を写真に撮らせていただき、図書館のホームページ、広報誌、イベント報告書等で写真を掲載させていただくことがありますのでご了承ください。

(2) 申し込み時にお知らせいただいた個人情報、御心の注意を払って管理し、本イベントの運営のみに利用いたします。

(3) 保護者様の付き添いは任意です。付き添いを希望される場合は、(1)の申し込み時に所定の事項をご連絡ください。

(4) 参加費の方（小学生）については、本学においてレクリエーション費として加入いたします。

(5) ご不明な点がある場合には、「E お問い合わせ先」にご連絡願います。

5 お問い合わせ先

静岡大学学務情報年回書籍情報課専用サービス係
住所：〒422-8629 静岡市駿河区大宮 536
Eメール：lib-info@adb.shizuoka.ac.jp
TEL：054-238-4479

※上記連絡は平日9時～17時までにお願いたします。

6 アクセス



しずてつジャストライン豊和大学線の「静岡大学行」
または「静岡大学経由-東大行」に乗車
「静岡大学」または「静大片山」バス停下車
（静岡大学経由でない東大行の場合は、「片山」で下車）



募集と応募

第1回静岡 8月8日(金) 募集20名→25名

第2回静岡 12月24日(水) 募集10名→15名

第3回浜松 12月25日(木) 募集10名→11名

- 近隣の小学校にチラシを持参(配付依頼)
- 募集を上回る応募があり、期日前に締切り

内容

図書館で探偵になる！



- 「子ども探偵」になって、大学図書館を潜入調査。情報を収集しながら、与えられたミッションを遂行する。
- 「探偵団」で協力して、謎をとく
- 「情報屋」(学生スタッフ)が探偵団をサポート
- 分かったことは「探偵ファイル」に記入

探偵は他の人に気づかれないように
静かに行動すべし！



S1 図書館探検

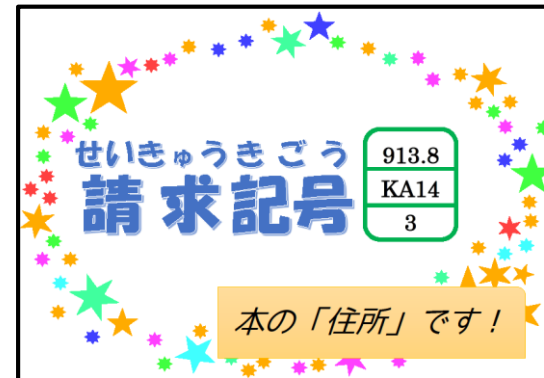


- 職員の案内で大学図書館ならではの資料や施設を見て歩く
 - 膨大な資料が分類されて並んでいる
 - 古い資料や洋書
 - 集密書架
 - 個人ブース など

S2 お仕事体験



- 図書の装備、並び替え、棚に戻す、返却するの4つの仕事を体験
- 職員が説明し、学生スタッフはサポートする
 - ・なぜその仕事が必要なのかも説明
- 多くの図書館で採用されている図書の分類について説明



S3 謎解きラリー「新聞で探せ」



- **新聞縮刷版から過去の新聞記事を探し、問題の答えを見つけ出す**
- **意見を出し合いながら、協力して答えを見つける様子**

Aグループ「読売新聞でさがせ」

今年の5月5日の子どもの日の読売新聞には、「子供16万人減 33年連続減少」の見出しと「『こどもの日』にあわせ、総務省が4日に発表した15歳未満の子供の推計人口（4月1日現在）は、前年比16万人減の1633万人となった」との記事があるよ。では君たちが生まれたころの平成15年の総務省がまとめた人口推計（4月1日時点）では、15歳未満の子どもの数は何万人だったのか調べてみよう。

S4 謎解きラリー「宝探し」



- 与えられたヒントや宝の地図、ここまでのミッションで得た情報を元に、書庫で資料を探す。
- 情報屋(学生スタッフ)を含め、コミュニケーションをとりながら、「宝」を見つける様子。

ステージ4 未解決(みかいけつ)事件(じけん)ミッション「消えた宝(たから)の本」
《依頼者(いらいしや)からのメッセージ》

(中略)

あれ？ 図書館で借りていた私(わたし)のお宝(たから)の本が無い！！ あれがないと研究が進まないわ。

あっ、こんなところに「謎(なぞ)とき挑戦(ちょうせん)状(じょう)」とお菓子(かし)？「本はあ
ずかった！」ですって？

探偵(たんてい)のみなさん、力を合わせて本を探(さが)してください。

そして、本をうばった犯人(はんにん)を教えてください。

「謎(なぞ)とき挑戦(ちょうせん)状(じょう)」を、情報屋(じょうほうや)さんにわたしました。

なぞ 迷ときのカギ

あなたはどのカギを選ぶ？
みんなで考えよう！



図書館でよく見るこれは何？→



図書館で人がすわる「図書館ベンチ」



本を置いたり運んだりする「ブックトラック」



図書館で花をかざる「フラワーポート」



このラベルは何？→



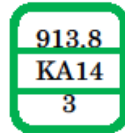
請求記号



値段シール



地図記号



図書館の仕事の1つで、みなさんが相談すると「調べものや探しものお手伝い」をしてくれる。何というサービス？



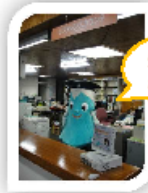
エレガンス サービス



フリーランス サービス



レファレンス サービス



資料探しのお手伝いをします！



エヘへ 犯人(はんにん)は私(わたし)、サンタさんだよ。

本をかくしちゃってゴメンネ。

息抜(いきぬ)きをしてもらいたくて、サプライズプレゼントだったんだ！

研究者さん喜んでくれたかな？
のぞいてみるね。





子どものアンケートより

- 「(一番印象に残ったのは) 倉庫の本にさわったこと」
- 「本の場所が細かく決まっているのがすごい」
- 「本のおいがすごかった」
- 「本を探すときに分類記号で見分けることが楽しかった。」
- 「本についているラベルの意味を知ることができてよかった」
- 「知らないメンバー達と協力できてよかった」
- 「ミッションは少し難しかったけれど、グループみんなまでとけてよかったです」

保護者のアンケートより



- 「最後の子供達の笑顔がとても輝いていたのが印象的でした」
- 「同行させていただいた案内ツアー、本当に楽しませていただきました」
- 「本好きな子が集まっていたようだったので、・・・読んだ本とかディベート的な話す機会があればよい」
- 一般市民として利用者登録された保護者も多く、以降、家族で利用されていた。

ご清聴いただきまして
ありがとうございました

